

(和光市の平成をたどる) 各委員の意見に対する決定事項

委員名	意見の概要	意見に対する決定事項
1 寄口昌宏 委員	特になし	
2 中蔦裕猛 委員	記載誤り、誤字の修正	修正します。
	はやぶさに市内企業の関与を記載	(「はやぶさ」には、市内の株式会社原田製作所が作成した金属部品が使われ、プロジェクトの成功に大きく貢献した。)と記載します。
3 宮瀧交二委員長の意見は、送付文書の「1 決定事項」に反映されています。		
4 鈴木敏弘 委員	全体のバランスについて 旧和光市史の部分が多くて、平成の部分が少ないので、平成部分が多くなるよう希望するという意見です。	先の委員会で目次構成としてページ数の割当を決定していただきました。 市史全体で400ページのうち、平成部分については、本章(100ページ)のほか、次章の「平成の現在(いま)をうつしだす」に140ページの割当があり、合計で約240ページ程度となる予定です。 全項目を見通した観で考えていただければと思います。
	考古部分について 平成年間の遺跡発掘の成果が反映しおらず、埋蔵文化財の発掘成果が黙殺されているという意見です。	本章には反映していませんが、「和光市の歴史(かこ)をふりかえる」のP32・33のトピックスに平成期の埋蔵文化財発掘の状況を記載していますので、本章に移した上で、「考古資料の発見相次ぐ」と題して、内容を充実させて記載します。
	「編年体」について 編年体は資料編の基礎資料のようであるという意見です。	「平成をたどる」の章については、1年分を2ページ程度として年表を付す構成について、先の市史編さん委員会で決定していただきました。 本章の掲載とは別に、次章の「和光市の現在(いま)をうつしだす」はテーマ別となりますので、トピックスや特集記事などとして掲載するテーマもあります。

5 小柳一彦 委員	P6 年表 第三中庭球大会優勝に 3 回優勝を加えたらいかが	「(優勝 3 回目)」を追記します。
	P26 にあいさつ運動を掲載して欲しい	27 ページ 1 行目に、次の一文を加えます。 また、子どもたちの豊かな心の醸成を図るため「心の教育推進活動」を開始し、その中の一つ、「あいさつ運動」は、現在も市内全域で展開されています。
	はやぶさについて加えて欲しい	前述のとおり記載します。
6 田中明 委員	特になし	
7 田中俊 委員	誤字、表現の仕方の修正	概ね意見のとおり修正します。
	P12 の外環道の起点と終点の表記の仕方	NEXCO では西側を起点とすることですが、和光市の市史なので、和光市を中心(起点)として表記します
	P22 「この年、岡山県をはじめとして全国各地で学校給食を食べた」に修正	「この年、全国各地で学校給食を食べた」に修正します 数字については、資料的価値があるものは記載します。死者数、患者数は出典により違うので、不確定な数字は記載しないこととします。
	P25 子供→子どもに修正	当時の計画書には、子供と表記されていますので、そのままとします。
	P41 「五機関と協力し」に修正する	「五機関に協力を依頼して、」に修正します。
	年表に具体的な日付を記載する	年表は月だけの表記とします 特別な日については、具体的な日付を記載します。
	P45 古民家の行事、事業を追加する	次章「和光市の現在(いま)をうつしだす」のトピックスで掲載します。
	もう少し詳しく記載した方がいい事項	負担付き寄付金の関係は、意見のとおりとします 福祉の里の関係は、次章「和光市の現在(いま)をうつしだす」のトピックスで掲載します。
	図版、写真等についての意見	できるだけ反映したいと思います

8 伊藤 芳夫 委員	もう少し分かりやすく記載して欲しい事業がある	意見のとおりとします
9 川曲 幸生 委員	特になし	
10 佐々木 好 評委員	アラビア数字を使用していない 漢数字とアラビア数字が混在している ので、統一した方がいいという 意見です	令和3年2月17日付けで各委員 にレイアウトの確定についての決定 事項を通知しました。その中で、本 文は縦書きなので漢数字を使い、年 表は横書きとし、アラビア数字を使 用することと決定しています。
11 牧田 忍 委員	意見多数	別紙2のとおり
12 佐々木 寛 司委員	市民の反応、要望や政策の問題点、 課題点などの記述が少ない	為政者の反省点などとともに、初 校作成に向けて修正・加筆します。
	平成史のイメージ 平成期の文化、同一か所の写真の 比較など、読み手である市民が興味 を持つものを記載すると良い	意見のとおり本章の冒頭にインパ クトのあるページを設けます。 次章の「和光市の現在（いま）を うつつだす」で市民生活に言及し、 平成のイメージを具体的に伝えるよ うにします。
	誤字等について	概ねご意見のとおり修正します。 ご意見のとおりでないものを列挙 します。 P20「り災証明」は要綱や規程でひ らがなが使われていますので、原稿 のとおり、P41「五機関と協力し」は 「五機関に協力を依頼して、」、P45 「中性制度」は「調整制度」、P57「事 務支援を行った」は「事務支援など を行った」に修正し、P65の文意不 鮮明の個所は介護予防事業の内容を 列挙しているので必要、P72「会場と なっている」は原稿どおりでよいと 考えています
事務局	別紙4のとおり	

11 牧田忍委員（和光市の平成をたどる）

	意見・要望	意見に対する決定事項
	前稿「和光市の歴史をふりかえる」と比して、格段と読みやすくなりました。送付原稿の量も適量で負担が激減しました。個人的に平成史を辿るうえでもためになりました。 市長ごとの叙述も各市長の政策や人柄などのカラーが適切にまとめられていると思います。昨今、退任された松本市長の部分がタイトな印象がありますが、この点は松本市政は次章にて展開されるものと想像します。	「和光市の現在(いま)をうつしだす」で紹介を予定しています。
P 2	上段後ろから2行目のチェルノブイリ原子力発電所の大事故については、(旧ソ連)で起こった、という国名を表記したほうがよいのでは。	意見のとおりとします。
P 6	上段後ろから4行目。裕仁天皇は一般的ではないと感じます。昭和天皇がよいと感じます。連日、吐血・下血報道がなされの記載も不要と感じます。平成元年警察白書によれば御平癒を祈念する記帳者は650万人を超えた。とありますが、初稿の300万人論拠は？	「昭和天皇」とします 数値の記載は、資料的価値あるものに限定しますので、「ムードに包まれた。平癒祈願の記帳者は全国で三〇〇万人を超えた。」を「ムードに包まれて、平癒祈願の記帳所が全国に設けられた。」と変更します。
P 8	上段部、最終行。精神薄弱厚生施設という表現。開園時には根拠法として、精神薄弱者福祉法という名称が存在していたが、当該用語は差別的語感を含むものとして、現・厚生労働省により検討され、同法は法律第百十号（平10.9.28）の精神薄弱の用語の整理のための関係法律の一部を改正する法律（地方自治法の一部改正）によって「精神薄弱者」を「知的障害者」に改めています。現在のすわ緑風園のホームページでは当該施設は障害者支援施設すわ緑風園と名のられています。	差別的用語は使用しない方針ですので、現在緑風園で使われている「障害者支援施設」とします。
P 11	上段部、8行目 スプレー缶の記述。踏み切った、は大げさ。配付（布）した、で良いのでは。	意見のとおりとします。
P 15	下段部。サンアゼリアの記載について。音響に加えて、サンアゼリアの緞帳は日本のワイエスと称される和光市出身の安井賞画家、三栖右嗣画伯による渾身作「爛漫」が京都丹後の住江織物の職人が伝統技法を駆使して織り上げてつくられた世界に誇ることのできる作品であることを紹介してください。緞帳という機能から上げられていることもおおいためサンアゼリアを利用する市民でも目にする機会は多くないので、美しい写真の掲載も要望します。	P15後ろから5行目と6行目の間に、「サンアゼリアの緞帳は、和光市に住んでいた三栖右嗣画伯の「爛漫」を京都の織物職人が伝統技法を駆使して織り上げた一品です。」を記載します。 写真も掲載します。
P 18	本文下段2行目 開発に絡む発掘→開発行為に起因する	意見のとおりとします
P 22	下段9行目。逃げ切り、は臨場感を伝えるうえではよいが、蛇足では。	意見のとおりとします
	下段12行目。敬称以前の問題としてアスリートには選手を付したほうが馴染みやすいのでは。	意見のとおりとします

P 2 3	耀の会が任意団体として発足。精神保健福祉活動に取り組む。という記載を入れてください。（註） 輝の会は市内で地道に精神保健福祉に取り組まれている団体。	平等に全ての各種団体を記載することは不可能ですので、個別の団体について記載することは控えさせていただきます。
P 3 0	記述にはとりわけ異論はありません。ですが、この平成12年は1951年に福祉の全分野における共通的基本事項を定める社会事業法（昭26法律45号）が抜本的に改正され、社会福祉法と改名されました。この改革によって、福祉にサービスという言葉が持ち入れられ、地域福祉に関する地方公共団体の役割や権能、地域福祉のありかたも大きく変化しました。内容や分量は問いませんがこうした法的・社会的背景があったことを示して欲しいです。	P30下段12行目の次に次の一文を記載します 「時を同じくして、社会福祉を目的とする事業の全分野における共通事項を定める社会事業法が社会福祉法と改称され、福祉サービスの利用者の利益の保護及び地域における社会福祉の推進が図られました。」
P 3 2	平成13年のサブタイトルに違和感を感じます。	前市長の政策を野木市政のメイン事業に差し替えます 例えば、「市民参加を推し進める野木市政へ」とします。
P 3 5	上段7行目 小泉首相が首相として名を記載するのであれば、会談国首脳である金正日国防委員長も記述するのが公平。 小泉首相が電撃的に北朝鮮を訪問し、金正日国防委員長と会談のうえ、日朝平壤宣言に両者により署名、のような叙述が望まれる。北朝鮮の記載については諸官庁や多くのメディアが北朝鮮としているが、P35の記載が日朝平壤宣言にふれているならば、署名対象国は朝鮮民主主義人民共和国であることをふまれば、北朝鮮という記載よりも朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）という記載が妥当だと思います。	詳細に記述することは控えさせていただきます。
P 3 7	本文4行目アメリカ軍 8行目米軍→ 統一したほうがよいのでは。	意見のとおりとします。
P 4 2	下段10行目 活度推進→活動推進or行政用語？	「活動推進」とします。
P 4 3	年表に10月 耀の会がNPO法人に認証	個別の団体について記載することは控えさせていただきます。
P 4 4	下段6行目 東京地検特捜部による証券取引法違反等の強制捜査が行われ、といった捜査機関・触法内容の記述が必要だと思います。多くの若者は堀江氏がなぜ逮捕されたのか知りません。	詳細に記述することは控えさせていただきます。
	下段14行目 下段20行目 富岡 富岡	「富岡」とします。
P 4 5	上段 後ろから5行目 中世制度→仲裁制度？	「調整制度」とします。
P 4 9	下段8行目 秋葉原の事件に関しては、公判ではネット内でのトラブルへの抗議が主な動機とされ、間接的な原因として加害者の家庭環境や個人的資質など様々な要因が推察されている。当該事件を派遣労働者自由化がもたらした事件とするメディアや論者も存在はするが、公平性・中立性の担保がない記述と思われる。	下段8行目から10行目まで削除します
	下段後ろから5行目 市内業者も支援をうけることができた、ではわかりづらい。市内のどのような業者ないし業種がどのような支援をどのようなかたちで受けることができたのか具体性が欲しいです。	「市内業者も支援をうけることができた。」を削除します

P 5 0	下段前半部。市の市民協働、市民活動施策に際して、その結果、どのように市民活動が活発化したのか、実例を踏まえた具体性が欲しいです。	下段 6 行目の次に、 「市民活動の支援では、コミュニティカフェや体験交流型イベント「和こたん」（和光市探検博覧会）などが行われている。」 を記載します
P 5 2	下段冒頭 ○○才、県内で○番目に若い市長 という記載を入れはいかがですか。	下段 2 行目「松本武洋が当選」を「松本武洋が四〇歳という若さで当選」に変更します
P 5 4	下段 3 行目 仕分け時に不要とされた事業の具体名や、どのような大幅改善を行ったのかという実例を提示してもらいたいです。	下段 4 行目「事業は検討の結果、」を「事業のうち、市民保養所の借り上げや駅前の電光掲示板などは廃止されたが、大部分の事業は検討の結果、」に変更します
P 5 7	上段2行目 松本市長は災害状況を視察のため自ら現地入りし、救援物資支援にも直接従事した。が適切。初稿では余震の混乱下に市域を離れ、荷物運びをやっていたと受け取られる可能性がある。	意見のとおりとします
	上段6行目 移行→以降	意見のとおりとします
P 5 8	P 5 0 での指摘同様。具体例が欲しい。いろいろやりました調ではつたわない。	10年計画の初年度なので、成果は後年度に現れてくるので、記載のとおりとします
P 5 9	上段うしろから7行目 安倍内閣→第二次安倍内閣	意見のとおりとします
	下段 10 行目 牛王山遺跡→午王山遺跡	意見のとおりとします
	下段後ろから 8 行目 倭王市 和光市のことか？ 専門用語か？	「和光市」に修正します
P 6 0	上段最後 滞在した。→施設内をご観覧された。がよいと思います。	意見のとおりとします
P 6 3	本文上段10行目。 四月には理研の調査委員会によって論文の一部に研究不正があったと認定された、が適切。 初稿の表現は中立性公平性の担保が弱い気がします。	意見のとおりとします
	イスラム国はアルカイダから派生した組織ではありますが、初稿で記述されるイスラム国樹立段階では、アルカイダ系と袂を分かち、むしろ敵対関係とされておりますので、アルカイダ系過激派組織がイスラム国を樹立、という記載は吟味ののち再考願います。	上段後ろから 4 行目から 2 行目までを削除します
	本文下段10行目 後ろから10行目、管理栄養士に加えて、保健師、看護師も記載に加えてください。	「管理栄養士」を「管理栄養士、保健師など」に修正します
P 7 0	上段本文 5 行目 ミサイルはアメリカだけでなく、日本や韓国、周辺諸国にも脅威です。アメリカを威嚇する→周辺諸国を脅かす、が適切だと感じます。	「アメリカを威嚇する」を「周辺国を脅かす」に修正します
P 7 3	2018年のどこかに、午王山遺跡出土品（有形文化財 考古資料）2018. 2. 27 に埼玉県指定文化財となったことを記載してください。年表にもいれてください。	「和光市の歴史(かこ)をふりかえる」P35に記載されていますので、重複記載はしません 年表に追加します

(和光市の平成をたどる) 事務局の意見に対する決定事項

項 目	意見及び決定事項	該当ページ
記載内容の誤り のご指摘	下段3行目 外郭環状道路 → 外かく環状道路 外かく環状道路の省略形は、外環道とする ※P12 下段 4～5 行目も確認。 新年号の『広報わこう』で → 『広報わこう』新年号で	P2
	上段 1 行目 将来像 → 将来都市像 年表 「シンボルマーク発表」は記載する必要ない	P3
	組見本 P2本文上段2行目 有楽町線に銀座駅は無いので、銀座の駅とする 組見本 P2本文上段3行目・後ろから3行目 和光市駅行き → 和光市行き 組見本 P2本文下段3行目 和光市役所連絡所 → 和光市役所駅連絡所 組見本 P2本文上段9行目 田舎町 → 駅前 組見本 P3上段10行目 に加え → のほか	P4
	下段1行目 団体ないど → 団体など 下段 3 行目 「ささら獅子舞」 → 「下新倉ささら獅子舞」 「白子ばやし」 → 「白子囃子」 下段7行目 英語指導助手(AET) → 外国語指導助手 (ALT) 下段8行目 初めて導入された → 初めて英語指導助手 (AET)が導入された 下段 11 行目 クィーンズランド → クイーンズランド	P5
	組見本 P5上段7行目 市民ホール → 市民文化センター	P7

	上段後ろから3行目 をスタートした → がスタートした 上段後ろから1行目 精神薄弱厚生施設 → 障害者支援施設 下段7行目 昭和四〇年→(1965 年)追加 老朽化していた → 老朽化していた(「い」を削除) 下段14行目 さらに低い基準値 → さらに高い基準値	P8
	下段後ろから 2 行目 「新しい清掃センター」 → 新清掃センター 「新清掃センター」と P.8 にあるため。統一お願いします。	P10
	上段 1 行目 缶などの収集 → 缶などをを収集 上段5行目 ゴミ → 資源 ※リサイクル品は資源です 上段後ろから2行目 市民生活 → 削除する 下段10行目から11行目 2 行を削除する	P11
	上段 19 行目 文化財の発掘調査 → 埋蔵文化財の発掘調査 下段後ろから1行目 という名目で → として	P13
	年表下段7目から8行目 名称決定 → 愛称決定	P14
	下段8行目 田中茂 → 田中市長 11行目 1年間年長 → 1 年間延長	P17
	下段1行目から3行目 また、平成初期には……貴重な出土があったが、 → 削除する (トピックス: 考古資料の発見相次ぐにまとめて記載する。)	P18

	年表下段後ろから10行目 新座、和光 → 和光、新座 年表下段後ろから6行目 高齢者世帯 → 高齢者世帯住宅 下段 4. 19 市道 521 号線 ・ ・ ・ ・ 名称を入れる	P19
	下段後13行目から14行目 移し、平成・・・いる。 → 移した。	P22
	上段11行目 バスケット → バスケットゴール ローラースケート → ローラースケート場、	P23
	上段後ろから8行目から3行目 この年、・・・された。 → 削除する 下段1行目から5行目 5 行を削除する 下段後ろから8行目 県営樹林公園など → 県営和光樹林公園等 下段後ろから5行目 区画整理 → 区画整理など	P24
	上段4行目 みどりの → 緑 上段後ろから1行目 田中茂 → 田中市長	P25
	上段9行目 阪神・淡路… → 「・」がずれている	P27
	上段後ろから7行目 万全を期しで → 万全を期して	p28
	年表上段1行目 該当世帯に → 削除する 年表 下段6行目 申請受付 → 申請受付開始	P29
	下段後ろから4行目 目標とある → 目標となる 下段後ろから1行目 四市合併問題が → 和光市、朝霞市、志木市及び新座市の四市合併について	P33

	上段 2 行目 協議会の会議がスタート → 協議がスタート 上段 2 行目 合併問題 → 合併について 上段5行目 最後に問題となった → 直近に模索された	P34
	上段11行目 住所、氏名、 → 氏名、住所、	P36
	下段後ろから2行目 四市合併問題は → 四市の合併については	P37
	上段2行目 市長から委嘱を受けた → 削除する	P38
	上段7行目 訓練行った。 → 訓練を行った。 下段6行目 理解も → 理解が 下段後ろから8行目 八月には、「和光…」 → 九月には、もともと開催していた「市民大学講座」を発展させて、「和光…」 下段後ろから7行目 もともと、本市には → 和光市には	P40
	上段6行目 五機関を協力し、これらの職員に → 五機関に協力を依頼して、職員に	P41
	上段9行目 入居した。 → 設けられた。 上段12行目から13行目 コジェネレーション・ → コージェネレーション、 自然エネルギー → 自然エネルギー等	P43
	下段7行目 堀江貴文…同社 → 削除する 下段14行目 富岡 → 富岡 下段後ろから4行目 景色を考え、 → 削除する	P44

	上段本文後ろから5行目 中世制度 → 調整制度	P45
	上段リーマンショックが 46p、49p、52p、56pと多くかぶりすぎ 下段9行目 市民保養所(ベル・・・など) → 市保養所（現在は廃止）	P46
	下段7行目 地下駐車場 → 駐車場（階数を削除する） 下段10行目 困難者たち → 困難者（「たち」を削除する） 下段後ろから8行目から5行目 新聞折り込みとした。加えて、公共施設やスーパー、医療機関など日常生活に密着した施設にも置き、新聞未購読者にも対応した。 → 全戸配布とした。加えて、公共施設や駅など日常生活に密着した場所にも置き、市民が気軽に手に取ることができるようにした。	P47
	下段12行目 県、本市 → 埼玉県、和光市 下段16行目 コスト → 家賃	P49
	下段5行目 「ほんとうの民主主義へ」「教育・子育て・障がい者を元気に」「地域の環境を再生」 → 削除する	P52
	上段4行目 通り → どおり のうえ → の上	P53
	上段最後の行に追加 「はやぶさ」には、市内の株式会社原田製作所が作成した金属部品が使われ、プロジェクトの成功に大きく貢献した。	P54
	上段本文4行目 最大の津波が、東北と → 最大の津波が、東北と（余分なスペースを削除する）	P56

上段6行目 移行も断続的に → 以降も継続的に 上段後ろから3行目 機会ともなった → 機会となった 下段7行目 七チーム → 四三チーム 下段14行目 年と緑 → 都市と緑	P57
下段後ろから8行目 倭王市 → 和光市 下段後ろから3行目 八月の → 八月にかけて	P59
上段8行目 両陛下 → 削除する 上段14行目 両陛下は → 削除する 年表下段後ろから2・3行目 和光市民まつり…初披露 → 削除する	P60
上段後ろから7行目 ヘルスサポーター → ヘルスサポーター	P62
上段後ろから3行目 新たな拠点図們あり → 新たな拠点となり 下段9行目 全国市町村 → 全国の市町村 下段後ろから4行目 うえで → 上で	P65
ニホニウムの話を「和光市の現在（いま）をうつしだす」 のコラムで掲載すること	P66
年表上段後ろから2行目 唯 → 結	P67
上段後ろから8行目 天皇陛下が生前退位のご意向を強くにじませたお言葉を表明され、 → 天皇が生前退位を強くにじませた意向を表明し、 下段後ろから2行目 場所として、 → 場所を	P68

	上段1行目 内に設置した。 → 内にも設置した。 上段8行目 いっそう枠が拡大され → 一層枠が拡大され 上段本文最後の行 図った。 → 図ったが、和光市が受け入れたふるさと納税額より、和光市民が他の市町村にふるさと納税を行ったことにより和光市の市民税を控除した額の方がはるかに多い。	P69
	上段本文8行目 一月、第一三回目を迎えた → 一月、和光市商工会が主催する第一三回目を迎えた 上段後ろから2行目 主催する和光商工会は、 → 削除する	P70
	上段6行目 市内で行っている和光北インター地域土地区画整理事業、 → 市内の和光北インター地域土地区画整理事業（平成三〇年一一月完了）、 下段年表10行目 7.10 ピテクス和光 → ピテクス和光（介護予防拠点） 何の名称か分からないため	P72
	上段後ろから6行目 市長同士が → 削除する 下段後ろから6行目 四月 → 一〇月	P73
	上段の「アニメ聖地 88」について、「和光市の現在（いま）をうつしだす」内のコラムで掲載すること	P74

	上段本文2行目 天皇陛下 → 天皇（現明仁上皇） 上段本文8行目 親王殿下が新天皇にご即位し → 親王が新天皇に即位し 上段後ろから5行目 天皇皇后両陛下が → 天皇と皇后が 御行幸啓された → 御を削除する 上段後ろから3行目 天皇皇后・・・記念碑の建立 → 「天皇・・・記念碑」を建立 下段10行目 ・・・各地で発生した。日本中どこで・・・ → ・・・各地で発生した。和光市でも市内の一部でがけ崩れが発生し、自主避難所を開設した。日本中どこで・・・	P76
	上段本文最後の行 について → を	P80

項 目	ご意見・ご要望	該当ページ
もう少し詳しく記載した方が良くと思われる部分のご指摘	年表について 月と月日の記載が混在しているが、基本的に月だけの記載でよいと思います。他市の市史では、年表部分は月だけの記載で、個別の事業の流れを掲載するときは月と月日が混在するものも見受けられます。	
	年表の修正について(一括記載) 昭和 61 年の歩み 5 月 シンボルマークと 9 月の議員定数の項目は削除する 昭和 62 年の歩み 10 月 集計計画案の項目は削除する 昭和 63 年の歩み 3 月（～5.29） → （3.19～5.29） 9 月 清掃センターの項目は削除する 平成元年の歩み 12 月 中間答申の項目は削除する 平成2年の歩み 1 月 市民ミュージカルの項目は削除する 4.14 庁舎等建設の項目は削除する	

9月 「基本構想」の字句を削除する

平成3年の歩み

7月 本田技研の項目は削除する

7月 「航行記念式典」 → 「**航行開始**」

9月 登録証が磁気カードに → 登録証を**磁気カード化**

9月 火熨斗 → 「**ひのし**」のルビをふる

平成4年の歩み

3月 天皇陛下 → **天皇（現：明仁上皇）**

7月 名称 → **愛称**

平成5年の歩み

2月 無料市内循環バス運航開始 → **市内循環バス運航開始（無料）**

4月 燃料の助成 → 燃料**費**の助成**開始**

5月 田中茂 → 田中茂**市長**

6月 助成を1年間年長 → **助成を4歳までに延長**

6月の再生資源と資源の日の2行 → **資源とごみの分別収集開始**

7月 （～7.28） → **（7.21～7.28）**

平成6年の歩み

4月 柿ノ木坂・・・ → **削除する**

6月 新座、和光 → **和光、新座**

6月 柳下潔 → **柳下潔**

7月 住み替え家賃 → **住宅**住み替え家賃

平成7年の歩み

2月 派遣（第1次） → 派遣（**2.21～3.2** まで**3回**）
第2次と第3次は削除する

3月 市役所封筒 → **削除する**

8月 新座、和光 → **和光、新座**

9月 調印式 → **調印**（式を削除する）

12.31 ・・・条例 → 条例**施行**（施行日なので12.31 とする）

平成8年の歩み

3.15 → **1月**

8月 駅前自転車駐車場完成 → **駅南口地下自転車駐車場オープン**

10月 派遣団 → **派遣事業開始**

平成9年の歩み

2月 交通安全対策協議会 → **削除する**

5月 田中茂 → 田中茂**市長**

平成10年の歩み

3月 和光市駅にエスカレータを設置 → **削除する**

4月 オープン → **設置**

5.6 移転の行を削除すること

10.1 消防署 → **消防本部**

平成11年の歩み

3.16 該当世帯 → **削除する**

4月 ……に関する条例」 → ……に関する条例」**施行**

7. すい臓ガン検診実施 → **削除する**

10 申請受付 → 申請受付**開始**

平成12年の歩み

1.18 本市 → **和光市**

2.6 彩の国… → **削除する**

平成13年の歩み

10月 **駅北口土地区画整理事業事務所設置**

平成14年の歩み

2月 戸籍の電算化 → **削除する**

4月 国立公衆衛生院(現国立保健医療科学院)が和光市に移転

10月 市民対話集会 → 市**政**対話集会

平成15年の歩み

4月 緑の公園、野川公園オープン

4月 市内循環バス土・日・祝日も運行開始

4月 キッズエイド和光保育園オープン

4月 環境基本条例施行

9月 和光市防災シンポジウム → **8月**

9月 市の公共施設全面禁煙実施

10月 中学校… → **削除する**

平成16年の歩み

6月 市議会6月定例会で… → **削除する**

平成17年の歩み

2月 和光国際交流協会 → **和光国際交流会**

平成18年の歩み

3月 和光市都市計画高度地区の決定

3月 斜面地建築物の構造の制限に関する条例の施行

7月 羽田空港行きリムジンバス運航開始

11月 和光市文化紹介・・・ → **削除する**

平成19年の歩み

3月 清掃センターで火災発生 → **清掃センターで
ガスボンベ混入による火災発生**

3月 和光市国民保護計画の決定

4月 第1回みずほ台・・・ → **削除する**

10月 学校の耐震工事すべて終了 → **小中学校校舎
の耐震補強工事が完了・体育館については、小学
校が平成22年度、中学校が平成24年度に完了**

平成20年の歩み

1月 後期高齢者医療制度創設

7月 国民健康保険特定健康診査開始

平成21年の歩み

2月 緑地保全計画策定

3月 ねんきん・・・ → **削除する**

4月 定額給付金を支給 → **定額給付金支給開始**

4月 厚労省モデル事業・・・ → **削除する**

平成22年の歩み

5月 和光スマイル・・・ → **和光市地域青少年を育て
る会連合会三〇周年事業和光スマイル・・・**

平成23年の歩み

1月 市制施行四〇周年和光市子ども議会開催

1月 景観一〇選が決定 → **景観一〇選が決定・公表**

2月 和光市行政経営理念を決定

2月 板橋区と災害時における相互応援協定締結

1月 市のイメージ・・・ → **3月 市のイメージ・・・**

4月 第一次和光市行政企画推進計画策定

4月 保育園保育料・・・・・・ → **削除する**

平成24年の歩み

3月 埼玉県戸田市・・・総ご応援・・・ → **戸田市
（「埼玉県」を削除する）・・・相互応援**

4月 デジタルミュージアム開設 → **削除する**

4月 和光市駅北口・・・ → **削除する**

7.13 田中茂元市長逝去

8月 湯元進一、清水聡選手 → **湯元進一選手（レス
リング）、清水聡選手（ボクシング）**

11月 和光市民まつり・・・ → **削除する**

1 1 月 認定機関 → 認定開始 平成25年の歩み 7 月 大和橋開通記念式典 → 大和中学校付近の大和橋が開通 1 1 月 「わこうっち」・・・ → 削除する 平成26年の歩み 2 月 和光市駅開業八〇周年記念写真展を和光市駅構内で開催 2 月 災害時におけるツイッター「#和光市災害」の運用開始 4 月 スポーツ推進計画がスタート → スポーツ推進計画策定 9 月 第1回和光プレーパーク開催（子どもが自由な発想で思いっきり遊べる場） 10 月 ロングビュー・・・ → 削除する 10 月 「平成26年度・・・ → 削除する 平成27年の歩み 1 月 ネーミングライツの手法により和光市駅南口公衆便所をリニューアル 7 月 県内小・中学校・・・ → 埼玉県学力・学習状況調査で市内種・中学校の正答率がトータルで1位となる 4 月 新たに介護予防・・・ → 削除する 6 月 「わこうプレー・・・ → 削除する 11 月 記念「出土・・・ → 記念特別展「出土 交流と唯・・・ → 交流と結 交流遺跡展 → 相互応援協定締結20周年記念 11 月 S K E 松村香織さん、和光市応援団長に就任 → 9 月 和光市応援団長にS K E 松村香織さんを任命 平成28年の歩み 4 月 第2次和光市行政改革推進計画策定 平成29年の歩み 4 月 南浄水場第3配水池稼働 10 月 駅北口地区高度利用化推進室を新設 11 月 和光市、地方自治70周年総務大臣表彰を受賞 → 和光市が地方自治法施行70周年総務大臣表彰を受賞	
---	--

	12月 優待カード事業 → 優待カード事業開始 平成30年の歩み 10月 アイランドが（わコスポ）一部 → アイランド（わコスポ）の一部が供用開始 11月 和光北インター・・・ → 削除する 平成31年・令和元年の歩み 1月 東邦音楽大学と協力の協定を締結 2月 和光北インター地区土地区画整理事業完成 2月 埼玉県獣医師会 → 埼玉県獣医師会南支部 2月 セブン・イレブン・・・包括連携協定 → 株式会社セブン・イレブン・・・包括協定 3月 ニホニウム通りが完成 → 4月 ニホニウム通りに元素記号プレートを埋設 4月 天皇皇后・・・・・・ → 削除する 令和2年の歩み 3月 和光市南駅口ビル → 和光市駅南口ビル 以上です	
--	--	--

項 目	ご意見・ご要望	該当ページ
記載内容に合わせた掲載写真・図版等のご意見・ご要望	特になし	